



HOKKAIDO

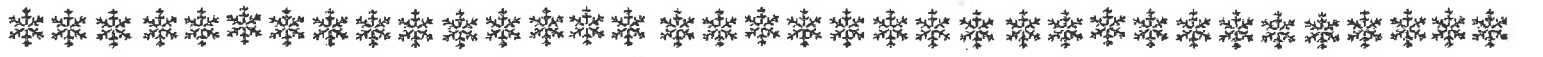
建築士会

女性委員会

平成 11 年 12 月 10 日

編集発行 女性委員会

〒060 中央区北4条西5丁目 三井生命共同ビル (社)北海道建築士会 ☎ 011-251-6076



「こども・家・HOKKAIDO」 全道大会 C分科会の報告



皆様から多くのアンケート調査にご協力いただき、ありがとうございました。

全道大会(札幌)C分科会では、60名を超える参加者と共に、パートIでは、「こどもの頃育った家」と「子育てした家、している家」について、7名の会員に発表をしていただきました。育った時代や地域の違いなど様々ですが、いずれも楽しい思い出や、家の様子が伝わり、参加者の共感を得ていました。

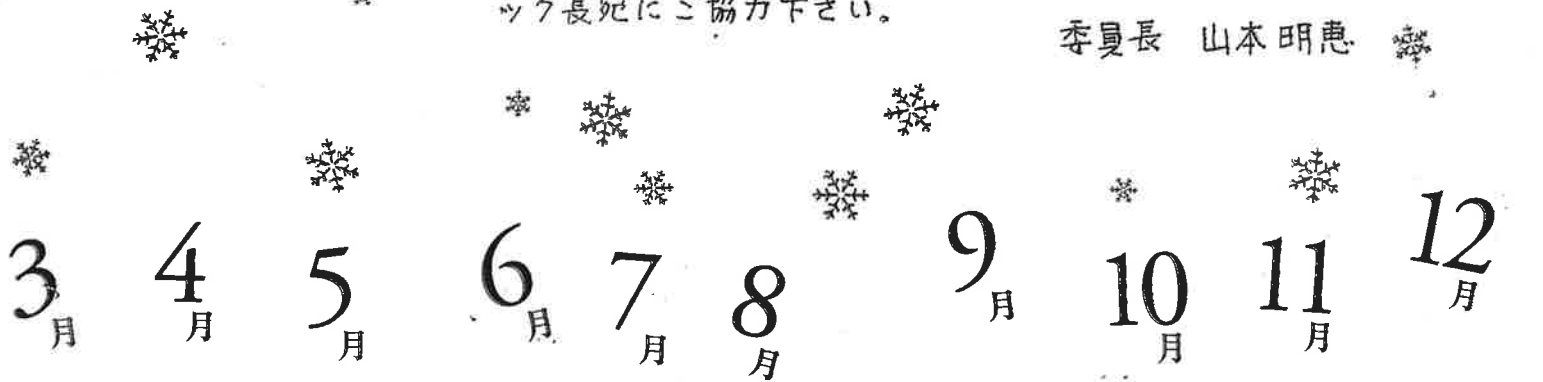
パートIIでは、「子供にとっての家の役割とは」と題して、(1)住環境と子供の生活の関連性、(2)住環境と家庭教育の関連性、(3)地域と子供の関係などについての意見交換の場とし、今回、参加者の半数は男性会員であったため、父親としての意見もいただきました。昔話の話題が止まらない場面もありましたが、現在の子供の生活には多くの問題のあることを感じている人も多く、子供にとっての住環境を、建築士の視点を通して考える必要性を理解していただけだと思います。家は子供にとって、未来のふるさととなるように、楽しい思い出の残る家造りをしなければならぬと思いました。

「こども・家・HOKKAIDO」は、今後も時間をかけて取り組む大きなテーマですので、会員の皆様のご意見や活動方法などありましたらぜひお知らせ下さい。又、関心のある方、興味のある方の参加をお待ちしております。

※アンケートは、今後も引き続き回収していますので、各ブロッグ長宛にご協力下さい。



委員長 山本明恵



平成11年9月3日(社)北海道建築会第25回全道大会C分科会に出席して



「こども、家、HOKKAIDO」、「こどもの頃育った家」「子育てした家、している家」釧路支部島山義幸(じざ男)上記テーマの女性委員会の研修についてなつかしさとおもしろさを感じて今の若い人は家などの様に見、家族、子供達などの様に関わり接して居るかと思ひ入室しました。4分の1位の男の方の出席者が有り恥づかしから開放され安堵しました。発表を聞きながら自分の子供の頃育った家を想ひ出しました。私は開拓農家の12人兄妹の5男に生まれ育ちました。家の玄関は土間の三和土で10帖間位で囲炉裏は踏み込み炉の中にストーブがありその前に炉がありました。童謡のかあさんの歌の光景そのもので電気が無く五分ランプの1個の光をそれぞれ分け合う位置で父と兄は土間に薪を敷いて馬具農具の手入れ時には豆選り、炭俵編の葉打ち仕事でした。母はその囲炉裏の側で煮物をしてながら針仕事(繕い物)をしており私や弟妹はその母の傍で宿題の勉強をして、取仕一体の中で父母兄弟の温みの中で育ちました。現在ではこのような生活が差えられるでしょうか？子供のプライバシー尊重とか個室を設け暖房器を設け眩い照明の下T.V有り、ステレオ有り、ビデオ有りパソコンに囲まれて文明文化の中で何が忘れてしまったものはないか？もう一度、家、子供、家族、の有り方を思い起さず、そに見直し関係性で女性委員会の発想は良き事との研修にツールを贈るものです。どうぞ今後少子化高齢化の中で三世代四世代の住ま家の研究と家族の心の有り方を家から発信に行きませんか？私は母さんの歌を唱うと涙が出るのです「母さんが夜なべをして手袋あんてくれた……お父は土間でわう打仕事……」生活そのままたかうでしょう。「花もなし香もなしうまし糧もなしなどか山路は悪しかりケリ……」



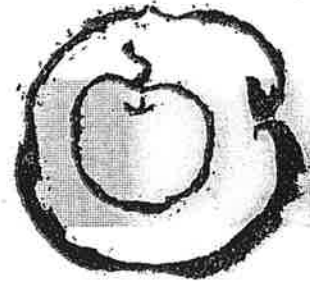
「いも版画教室」を開催

北見支部では教育委員会の支援を受け 女性学級を年4回行っています。今年も陶芸 体力測定 として10月に「いも版画教室」を開催しました。北見在住の版画家 影川弘道先生を講師に迎え基礎から作品作りまで教わりました。

まず ジャガイモの切口の縁に墨を塗り クラフト紙に押し 印の形を取ります。 その中に下絵を墨で描き 濡れているうちにその紙をイモに押し当てます。 後は写った下絵通りに彫刻刀で彫っていきます。

外枠と中の線のおさのバランスが難しく 特に細い線は大変でした。 実際には紙に押し7割と彫っていた時のイメージと違って先生は「いも版画は簡単そうで実は一番難しい版画」とおっしゃっていました。

(道東C)



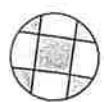
初めは簡単な絵で



サツマイモのシッポで



漢字は少し難しい



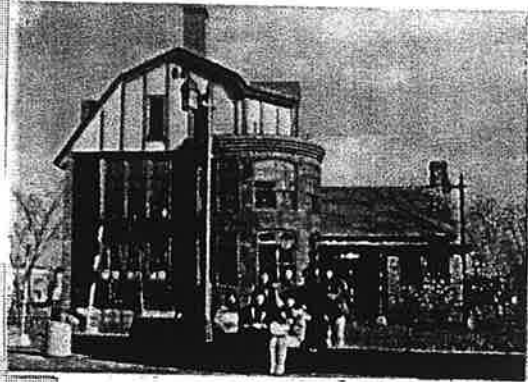
北の家づくりリーダ-研修会に参加

10月25日から3日間、札幌で研修会に参加しました。全道の建築士会より14名が集まり、「後継者人材」をテーマに講師の先生のお話を伺い、最後に建築技術者としての成長の仕方について作成。発表を以て閉会。昨大技能士会会長が登壇し、若手エンジニアの育成と現状、現場における設計者の役割、取組の話をされました。職業能力開発短期大学校の講師の先生のお話、古くは洋館の保存と、取組と、明治時代の洋館を解体、復元し自邸に話を。他に法隆寺を支える宮大工田岡さんの話を伺い、天と地、道建築指導課 塚原さんの「住宅産業振興ビジョン」についての説明、この講師の話を伺い、興味深いお話が聞けました。住宅産業振興ビジョンについて、住宅業界、行政、消費者が協力し、住宅産業の振興に取り組むということ。北海道の住宅産業の活性化のため、リーダ-が求められ、またどう取り組んでいこうか、この研修会でした。

道北ブロック 米本 一恵

見学会 11月21日(SUN) 江別にて

ガラス工房館を見学。8名が参加 (道央Cブロック)
築100年程(?)経過と言われていました。シロガネ造りの3階建ての洋館。当時、宣教師のために建てられたとのこと。当時のシロガネの積み上げは、かなり雑な風貌も見受けられましたが、100年の歳月を教える立派な風貌が感じられます。7年程前に当時あった位置より40m移動しリニューアルし現在は



ガラス工房館

ガラス工房として利用されていました。昼食をはさみ、午後から市内のセラミックアートセンターにて陶芸教室に一同参加。思いきり器など作り、来年の焼き上げに品評会と称して新年会を約束して解散しました。(渡田 由香里)



陶芸教室にて



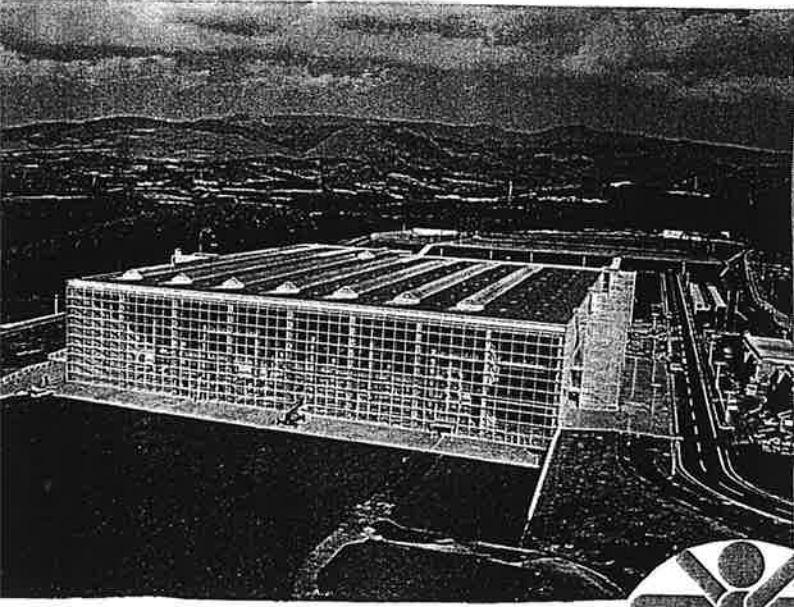
函館市に公立はこだて未来大学

函館に、21世紀に向けた情報発信基地の大学が生まれます。

その名は 未来大学

システム情報、情報デザイン、そして複雑系科学科。

この頃のインターネットの普及には、目ざましいものがあります。建築の分野の設計関連は、ITの活用が期待されます。複雑系を勉強しよう！ (道南 A 渡辺友子)



秋



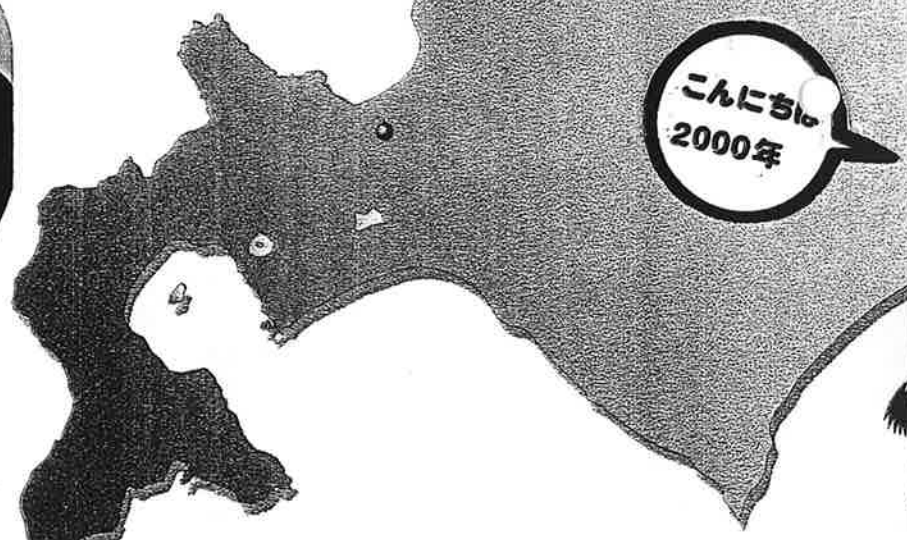
「ビジネスマスターセミナー」に参加して

9月18日 初秋の晴れた午後
 インストラクターの小川睦子さんに
 講師に迎え、会員外の参加者も含め
 「ビジネスマスターセミナー」が開催されました。



敬語の使い方、セクハラに対する対応など、クイズ形式で楽しく勉強
 しました。とはいえ参加者のお楽しみはメイク講習です。
 日頃男性に交じて元氣いっぱい仕事している会員も小川講師の指導の
 もとセミナー終了後自宅に帰るにはもったいないくらいの変身ぶり
 でお見合い写真にしようかという会員もいたほどでした。
 外見が変わること、気持ちも変わる。時にはキレイに着飾ることも
 必要なかしらと改めて感じたことと
 でした。

道東Aブロック 大西 智子



編集後記

1999年のしめくくりとして、
 編集作業も無事終わることができま
 した。各ブロックの皆様にとりまし
 て、☆2000年☆が素晴らしい年
 でありますように・・・。



白沢	浩子	金子	ゆかり
大西	智子	奥山	美智子
北島	多美子	緑川	多恵子

(道東ブロックA)

1 月 2 月